

漢方製剤

第2類医薬品

おうれんげどくとう

黄連解毒湯エキス〔細粒〕4

本方は、全て消炎の剤で構成され、特に非常に長引いている余熱を取り去る効があります。体力が中等度以上でガッチリした人に起こりがちなイライラ、のぼせ、鼻出血などに適しています。



●使用上の注意●



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください。

生後3ヵ月未満の乳児



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

(1)医師の治療を受けている人

(2)妊婦又は妊娠していると思われる人

(3)体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)

2. 服用後、まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師の診療を受けてください。

| 症状の名称 | 症 状 |
|-----------|--------------------------------------------------------------------|
| 間質性肺炎 | 階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。 |
| 肝機能障害 | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のたるさ、食欲不振等があらわれる。 |
| *腸間膜静脈硬化症 | 長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。 |

3. 1ヵ月位(鼻出血、二日酔に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

●効能・効果●

体力中等度以上で、のぼせがみで顔色赤く、いらいらして落ち着かない傾向のあるものの次の諸症：

鼻出血、不眠症、神経症、胃炎、二日酔、血の道症、めまい、動悸、更年期障害、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ、口内炎

【効能・効果に関連する注意】

血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことです。

●用法・用量●

次の量を食前又は食間に水又は温湯で服用してください。

(食間とは食後2～3時間を指します。)

| 年 齢 | 1 回 量 | | 1日服用回数 |
|-----------|-------|---------|--------|
| | 分包剤 | 大入り剤 | |
| 大人(15才以上) | 1 包 | 2.0 g | 3 回 |
| 15才未満7才以上 | 2/3包 | 1.3 g | |
| 7才未満4才以上 | 1/2包 | 1.0 g | |
| 4才未満2才以上 | 1/3包 | 0.7 g | |
| 2才未満 | 1/4包 | 0.5 g以下 | |

【用法・用量に関連する注意】

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

●成分・分量●

本品3包(6.0g)又は6.0gは

〔 オウレン ……………1.5g オウゴン ……………3.0g 〕
〔 オウバク ……………1.5g サンシシ ……………2.0g 〕

上記より製した黄連解毒湯エキス1.45g(軟エキス約5.8gに相当)を含有する細粒剤です。添加物としてメタケイ酸アルミン酸Mg、ヒプロメロース、乳糖、トウモロコシデンプン、香料を含有します。

●保管及び取扱い上の注意●

- (1)直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)
- (4)本剤は天然物を成分としていますので、製品により若干色調が異なることがあります。効果には変わりありません。
- (5)分包剤で1包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に使用してください。
- (6)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

●お問い合わせ先●

松浦漢方株式会社 薬事学術部

TEL (052)883-5131 受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

発 売 元

松浦漢方株式会社
名古屋市昭和区円上町24-21

製造販売元

 **松浦漢方株式会社**
名古屋市緑区大高町寅新田36